

貯法：室温保存
有効期間：3年

■ 36 ■

漢方製剤

モク ボウ イ トウ

ツムラ木防己湯エキス顆粒(医療用)

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	ツムラ木防己湯エキス顆粒(医療用)
有効成分	本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス1.5gを含有する。 日局セッコウ・・・10.0g 日局ケイヒ……………3.0g 日局ボウイ……………4.0g 日局ニンジン……………3.0g
添加剤	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物

3.2 製剤の性状

剤形	顆粒剤
色	淡灰白色
におい	特異なにおい
味	苦い
識別コード	ツムラ/36

4. 効能又は効果

顔色がさえず、咳をともなう呼吸困難があり、心臓下部に緊張圧重感があるものの心臓、あるいは、腎臓にもとづく疾患、浮腫、心臓性喘息

6. 用法及び用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

8. 重要な基本的注意

- 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 胃腸の虚弱な患者

食欲不振、胃部不快感、軟便、下痢等があらわれるおそれがある。

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、発赤、痒痒、蕁麻疹等
消化器	食欲不振、胃部不快感、軟便、下痢等

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

作用機序が明確でない。

18.2 心不全モデルに対する作用

心筋症ウイルスで発症させた心不全モデルマウスに経口投与したところ、生存率及び病理組織学的スコアが改善された¹⁾。

20. 取扱い上の注意

- 本剤の品質を保つため、できるだけ湿気を避け、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- 開封後は特に湿気を避け、取扱いに注意すること。
- 本剤は生薬を原料としているので、色調等が異なることがある。

22. 包装

- 500g [ボトル]
- 2.5g×42包 [分包]
- 2.5g×189包 [分包]

23. 主要文献

- Wang, W. Z. et al. :Life Sci. 1998;62 (13) :1139-1146

24. 文献請求先及び問い合わせ先

株式会社ツムラ お客様相談窓口
東京都港区赤坂2-17-11 〒107-8521
TEL：0120-329-970 FAX：03-5574-6610

26. 製造販売業者等

- 製造販売元
株式会社ツムラ
東京都港区赤坂2-17-11